

臨床意思決定支援 ソリューション購入ガイド

ソリューションを選択する前にチェックすべきポイント





臨床意思決定支援 (CDS) ソリューションは、医療機関のワークフローに欠かせない要素で、医療チームがポイントオブケアでエビデンスに基づいた意思決定を行えるように支援します。CDSソリューションは、患者アウトカムを改善し、診療の質を上げるものでなければなりません。ソリューションに多くの機能が備わっていても、掲載されている情報の信頼性が高く、医療従事者や医療チームが使いたいと思う製品でなければ効果はありません。

では、最適なCDSソリューションを選択するにはどうすればよいのでしょうか？医療チームが信頼できる実用的で重要な臨床情報を入手できるだけでなく、使いやすく、ワークフローを効率化し、情報過多や医療従事者の過剰労働を招かないソリューションかどうかを判断する方法とは？

利用中のCDSソリューションを評価したり、新たな導入を検討する際にチェックすべきポイント



1 CDSソリューションは臨床ワークフローを最適化しているか？

効果的なCDSソリューションは、医療従事者や医療チームの負担を軽減し、ワークフローを最適化します。使いやすく、実用的な解決策をポイントオブケアですぐに探せることが必要不可欠です。従って、医療従事者の考え方を反映し、最小限のクリックで必要な情報を入手できる構成でなければなりません。

チェックすべきポイント：

- 内容が医療従事者の意思決定プロセスに沿って構成されているか？
- 音声検索などの役立つ技術を取り入れているか？
- 医療の質の評価指標や認証要件を満たすのに役立っているか？
- 一連の医療の流れ全体にわたって内容が一貫しているか？
- 医療チーム内や医療チーム間の効率や生産性の向上に貢献しているか？
- APIに対応し、相互運用性規格に準拠しているか？
- ソリューションを電子カルテに簡単に組み込めるか？
- 電子カルテに組み込んだソリューションから臨床情報を容易に入手できるか？

2 医療従事者はどれくらいの頻度でソリューションを使用しているか？内容をどれくらい信頼しているか？

経験豊かな医療従事者や医療チームでも、標準治療法の把握には支援が必要です。そのために役立つのは、内容がエビデンスに基づいており、ポイントオブケアで浮かび上がる疑問の大部分を確実に解決できるCDSソリューションです。医療従事者がソリューションを利用する頻度は、情報に対する信頼度と評価指標に関連する医療の質のレベルを反映しています。情報は最良の薬なのです。

チェックすべきポイント：

- 医療従事者はソリューションを1日に何回くらい使用しているか？
- 医療従事者はCDSソリューションに満足しているか？
- ソリューションは医療機関の認証維持に役立っているか？
- 包括的な診療意思決定に利用できる整合性の取れた医薬品情報はるか？
- 院内の医薬品フォーミュラリーをCDSで見ることができるか？
- 医療チームが異なる情報源に基づいて下す意思決定が原因で生じる「断絶」やミスコミュニケーションを防げるか？

3 執筆や編集を担当しているのは誰か？

CDSソリューションの質は内容の質によって決まります。エビデンスや解決策を求めてソリューションを確認する時、医療チームに必要なのは内容がエビデンスに基づいているという安心感です。また、高度な教育と訓練を受け、豊かな臨床経験と詳しい専門知識を持つ分野横断的な編集チームが作成していることも重要です。

チェックすべきポイント：

- 編集チームには医療従事者が何人いるか？
- 各領域で第一人者とみなされている第三者の専門家が内容を確認しているか？
- 編集者は病院などで臨床活動を続けているか？
- 内容の作成に薬剤師や看護師も参加し、編集チームの医師と協力して情報の整合性を確保しているか？

4 内容の作成・編集プロセスは？

CDSソリューションを評価する際は、編集方針を理解すること、そして内容がエビデンスに基づいており、臨床意思決定のプロセスに沿った構成になっているかどうかを確認することが重要です。また、新たな所見やガイドラインが発表されるたびに内容が更新されているかどうか、臨床上の疑問に対する回答にエビデンスがどのように応用されているかもチェックします。

チェックすべきポイント：

- CDSソリューションはエビデンスの明確な階層に従っているか？診療の実用的な推奨を示しているか？
- 推奨は、GRADEなど、エビデンスに基づいた医療を支持する国際的なシステムを用いて作成されているか？
- 編集チームは、公衆衛生の緊急事態に即時対応し、第一線で働く医療従事者に助言や重要な推奨を提供できるか？
- 診療方法の変更に影響する重要な最新情報はどのように取り扱われているか？
- 編集方針や手順はどれくらいの頻度で見直されているか？

5 CDSソリューションの利用と診療の質の向上との関連性は実証されているか？

CDSソリューションは、臨床上の疑問を解決するだけでは十分ではありません。臨床意思決定を支援し、各患者の診療の質の向上に結びつくソリューションだという確信を持って利用することが重要です。これを見極めるには、研究や症例報告を読むことはもちろん、院内の医療従事者や類似機関の臨床責任者の話を聞くことです。

チェックすべきポイント：

- 現在のCDSソリューションのポイントオブケアでの使用効果を裏付ける研究はあるか？
- ソリューションの使用は、医療の質の評価指標の改善に結びついているか？特に、肺炎、うっ血性心不全、外科感染症予防など、優先度の高い症状ではどうか？
- 医療従事者がCDSソリューションで確認した内容を元にどれくらいの頻度で判断を変更しているかを把握する調査を実施したことはあるか？
- CDSソリューションが医療の質の評価指標や医療従事者の満足度に与える影響を測定できるか？
- CDSは医療チーム間の差異や不一致を解消し、患者アウトカムの改善に結びついているか？



Wolters Kluwerの臨床意思決定支援ソリューションは、適切な情報を適切なタイミングで提供します。

詳しくはWolters Kluwerの営業担当者
(<https://www.wolterskluwer.com/en/solutions/uptodate/contact/sales>)
までお問い合わせください。